

年度	学年	教科等	指導案URL	資質能力	児童・生徒の姿	指導の具体
R6	中3	技術	<a href="#">09_1_技術科 学習指導 案.pdf</a>	授業構想力	○センサの特性について「閾値」と「実際の距離」の関係を理解できたというワークシートの記述	センサに着目した教材開発 (参会者より：センサに着目することで、身の回りの製品がブラックボックス化されているかに気付くことができる◎)
R6	中3	技術	<a href="#">09_1_技術科 学習指導 案.pdf</a>	授業構想力	○外国語の知識 (if & then, go to等) を活用しながらプログラミングを実施できていた	テキストプログラミングによる実践 (参会者より：高等学校の接続を見据え、理解しやすいBASIC言語◎)
R6	中3	技術	<a href="#">09_1_技術科 学習指導 案.pdf</a>	授業構想力	○「学校で習う知識はそれぞれ別のもとと考えるよりも、関係していると考えたほうが活かしやすい」という記述など、他教科との関連の良さを実感できていた。	表・グラフ・数式(数学の知識)を用いたセンサ特性の可視化の手順
R6	中3	技術	<a href="#">09_1_技術科 学習指導 案.pdf</a>	授業実践力	○数式化により「閾値」から「実測値」へ変換されていることを実感◎	センサの特性式を活用した再実験(測定→閾値から、測定→実測値への変換)
R6	中3	技術	<a href="#">09_1_技術科 学習指導 案.pdf</a>	授業実践力	○「急ブレーキ」の危険性をイメージし、比例制御の必要性を実感できていた。	ON-OFF制御の問題点として自転車のブレーキを例とした導入
R6	中3	技術	<a href="#">09_1_技術科 学習指導 案.pdf</a>	授業分析・評価力	●実践前平均11.09個、実践後平均12.39個と微増にとどまった。 ○比例制御、ON-OFFなど、制御の種類に関する言葉の数が増えた。	単元前後のマインドマップ(計測・制御)による比較
R6	中3	技術	<a href="#">09_1_技術科 学習指導 案.pdf</a>	授業分析・評価力	○数学科との関連についての言及など、教科横断の考え方の有用性に関する記述が見られた。	ワークシートの振り返りの分析(公開授業を抽出)
R6	中3	家庭科	<a href="#">10_1_家庭科 学習指導 案.pdf</a>	授業構想力	○作業に取り掛かることができていた	活動前に何をすればよいか本時の目標を明確化した
R6	中3	家庭科	<a href="#">10_1_家庭科 学習指導 案.pdf</a>	授業構想力	○グループ内で自分の考えを深めることができていた	ポスター制作の前にグループで自分の考えを共有する時間を設けた
R6	中3	家庭科	<a href="#">10_1_家庭科 学習指導 案.pdf</a>	授業構想力	○他者の意見を聞きながら作業ができていた	グループで活動を行った
R6	中3	家庭科	<a href="#">10_1_家庭科 学習指導 案.pdf</a>	授業実践力	●タブレットで調べたことをそのまま書いていた生徒がいた	ポスター制作に取り掛かるまでの情報調べやタブレットを調べるタイミングを考える必要があった。
R6	中3	家庭科	<a href="#">10_1_家庭科 学習指導 案.pdf</a>	授業実践力	○ポスターがかけていない生徒もいた	机間指導が十分にできておらず目が届いていなかったため、声掛けができていなかった。
R6	中3	家庭科	<a href="#">10_1_家庭科 学習指導 案.pdf</a>	授業分析・評価力	●自分の生活の中での課題につなげることができていなかった。	本時にいたるまでのワークシートが視野が広がりすぎていた